基本目標等	指標(単位)	基準値	KPI	KPI			及び評価	
	141赤(平区/	(基準年)	IXF1	設定根拠	平成2	7年度	平成28	8年度
仕事をつくる								
①地域産業の活性化と働く場の創出 (1)地域産業の活性化								
①既存企業の支援	1事業所あたり年間出荷額(千円)	461,436(平成25年)	489,820	基準値から年率1%で増加することを目標とする。	未公表	-	未公表	-
	各種セミナー参加者数(人)	-	(年間)40	商工会主催・町後援によるセミナーを、5年間で年2回開催すると 想定。1回に各20名の参加を目標。	28	В	38	Α
②就労環境の充実	町内居住新卒地元就職者数(人)	-	(年間)30	22歳人口221人×進学率49.9%×就職率96.5%×30%=32人を基準とする。	-	F	-	F
(2)起業支援	•	-			•			
①新たな事業展開への支援	起業件数(件)	-	10	1年2件×5年=10件と想定。	2	D	3	С
(3)農業振興								
①魅力ある農業の実現	認定農業者数(人)	2(平成26年度)	3	増加。	2	В	2	В
②農業経営基盤の強化・整備	遊休農地の面積(ha)	1.6(平成27年度)	0	平成25年度25:5.6ha、平成26年度6.2ha、平成27年度1.6ha。	1.6	D	1.9	D
	農地の利用権設定件数(件)	38(平成26年度)	48	1年2件×5年=10件と想定。	44	Α	50	S
(4)女性の活躍促進	•	,					<u>!</u>	
①女性の就業推進	女性就業率(%)	58.2(平成22年)	60	平成22年国勢調査における、15歳~24歳の町内就業者数4,314 人/女性人口7,413人=58.20%を基準とする。	未公表	-	未公表	-
	育児休業実施企業(社)	-	220	平成24年法人数542(平成24年経済センサス-活動調査における個人等を除いた事業所数)×40%(平成23年度厚労省調査における対象企業割合35.6%)を目標とする。	-	F	-	F
②女性の起業推進	女性による起業件数(件)	-	5	1年1件×5年=5件と想定。	1	D	1	D
②魅力ある雇用環境の積極的なPR	-	-						
(1)情報発信					<u> </u>			
①リクルート情報の発信	ホームページ(リクルート)アクセス数(回)	-	27,375		-	F	-	F
	説明会参加者数(人)	-	(年間)30	商工会主催·町後援による説明会を5年間で年1回開催。30人の参加を目標とする。	-	F	-	F
	相談件数(件)	-	300	5件/月×12ヶ月×5年=300件を目標とする	77	D	103	С
②企業誘致に向けた基盤整備	情報収集数(誘致候補地情報)(件)	-	5	1件/年×5年=5件を目標値とする。	-	F	-	F

<sup>※</sup>実績について、現年度は4月から1月までの実績。 ※評価は、S・A・B・C・D・Fで実施。各達成率は、以下のとおり。S…100%以上、A…99~75%、B…74~50%、C…49~25%、D…24%以下、F…未実施。

基本目標等	指標(単位)	基準値 (基準年)	KPI	KPI			び評価	
				設定根拠	平成27年度		平成28年度	
2. 笠松に呼び込む ①若者・子育て世代の移住定住の促進								
(1)若者・子育で世代の移住定住の促進 (1)若者・子育で世代の移住定住								
①移住・定住に係る情報の発信	情報発信事業による移住者数(人)	-	(年間)10	直近5年の平均転入者の約1%を想定。	-	F	-	F
②町内企業の魅力発信	インターンシップ実施企業数(社)	-	5	平成24年法人数542×1%=5社を想定。	-	F	-	F
③若者世代の職住近接の推進	三世代同居及び近居支援数(件)	-	10	2件/年として10件/5年を目標とする。	-	F	-	F
④若者の定住の推進	定住促進事業活用による町外者の転入世帯数(世帯)	59(平成26年度)	(年間)60	基準値を目標値とする。過去実績は、平成22年度24世帯、平成 23年度51世帯、平成24年度43世帯、平成25年度35世帯。	30	В	36	В
(2)都市基盤の整備	-							
①秩序ある宅地整備の促進	宅地面積(ha)	287(平成27年度)	293	1年で1ha程度の増加を想定。	287	Α	290	Α
②都市機能の強化	未利用地有効活用数(件)	-	3	5年累計3件を目標とする。	0	F	0	F
②魅力創出等を通じた交流人口の増加	•	<u>'</u>						
(1)交通基盤の整備・利便性の向上								
①快適な生活道路の整備	車歩道分離整備延長(m)	11,850(平成26年度)	(累計)13,200	平成24年度10,530m→平成26年度11,850mを直線延長。羽島用水上部利用計画1,350mを反映。	12,020	Α	12,380	Α
	羽島用水上部利用整備延長(m)	870(平成26年度)	(累計)2,340	平成27年度に120m、平成28年度以降1,350mの計画を反映。	1,040	С	1,240	В
②地域を結ぶ地域公共交通サービスの拡充	巡回町民バス利用者数(人)	74,082(平成26年度)	(年間)80,000	第5次総合計画により設定された目標値。平成21年度は76,501 人。	77,467	Α	65,533	Α
(2)交流イベントの開催	•	•						
①観光・交流を促進する基盤の整備	歴史未来館来館者数(人)	7,192(平成25年度)	(年間)8,600	平成25年度比20%増加。	6,753	Α	10,508	S
	支援アプリダウンロード数(件)	-	5,000	平成27年度にアプリと連動したイベントを実施予定。平成26年度本町通りイベント実績2,850人の2倍程度を想定。	-	F	-	F
②町の観光資源を活かした魅力づくり	広域連携による観光事業数(事業)	1(なし)	2	現在、白川町と連携。更に1地方公共団体と連携することを目標。	0	F	0	F
③観光・交流イベントの活性化	新規イベント創出数(件)	-	5	1件/年として5件/5年を目標	0	F	0	F

<sup>※</sup>実績について、現年度は4月から1月までの実績。 ※評価は、S・A・B・C・D・Fで実施。各達成率は、以下のとおり。S…100%以上、A…99~75%、B…74~50%、C…49~25%、D…24%以下、F…未実施。

基本目標等	指標(単位)	基準値	KPI	KPI	実績及び評価			
	1日1宗(平位)	(基準年)	IXI I	設定根拠	平成27年度		成28年度	
3. ひとを育む								
①安心して産み育てることができる環境整備								
(1)子育て支援の推進	_				1			
①子どもや母親の健康の確保、増進	特定不妊治療費助成件数(件)	55(平成26年度)	275	平成26年度55件の水準を、施策の周知により維持する。平成23年度41件、平成24年度42件、平成25年度38件、平成26年度55件、(平均44)。	44	D	52 D	
	新生児聴覚検査費用助成件数(件)	182(平成26年度)	985	平成21~25年の平均出生数219人/年の90%である197人/年の 助成を目標とする。	183	D	337 C	
②保育・子育て支援サービスの拡充	放課後児童クラブ利用児童数(人)	142(平成26年度)	(年間)215	開設場所4箇所合計の定員数。	162	В	185 A	
	はしま広域ファミリー・サポート・センター会員数(人)	73(平成26年度)		年約10人増とし、5年後累計120人を目標とする。実績は、平成24年度52人、平成25年度60人、平成26年度73人(累計)。	86	В	92 A	
③地域における子育て支援の推進	子育て支援講座参加者数(人)	1,194(平成26年度)	(年間)1,400	第5次総合計画により設定された目標値。平成21年度は1,024 人。	994	B 1	,000 В	
④「生きる力」の育成	ホームステイ参加者数(人)	-	20		-	F -	F	
	【グアム】生徒の満足度(アンケート)(%)	93(平成26年度)	100		-	-	93 A	
	英検合格者数(人)	-	(年間)210	笠松中学校生徒701人(平成27年8月時点)の50%が受験(5級~準2級を想定)し、その60%の合格(英検3級自体の合格率は約50%)。	-	F	26 D	
⑤特色ある環境づくり	町民の国体出場者数(人)	13(平成26年度)	(年間)15	平成25年度11人、平成24年度34人(ぎふ清流国体)、平成23年 度9人より設定。	10	В	16 S	
	【英語教育】子育て家庭の満足度(アンケート)(%)	-	70	全体の4分の3程度の満足度を想定。	90	s -	-	
⑥子育て家庭の防災対策強化	【子育て家庭防災】園児・児童・生徒の満足度(アンケート)(%)	-	70	全体の4分の3程度の満足度を想定。	70	S	70 S	

<sup>※</sup>実績について、現年度は4月から1月までの実績。 ※評価は、S・A・B・C・D・Fで実施。各達成率は、以下のとおり。S…100%以上、A…99~75%、B…74~50%、C…49~25%、D…24%以下、F…未実施。

基本目標等	指標(単位)	基準値 (基準年)	KPI	KPI 設定根拠	平成2		及び評価   平成28	0年度
4. 安心なくらしをつくる		(		以足低拠	十八2	/ 牛皮	十八28	)十戊
①すべての世代が安心して暮らせる社会の実現								
(1)高齢者福祉の推進		_						
①高齢者の生きがいづくり	ふれあいサロン・ふれあい喫茶設置数(箇所)	11(平成26年度)	16	1箇所/年を目標とする。	14	Α	15	Α
	シルバー人材センター新規入会者数(人)	-	30	6人/年として、5年間で30人。	7	D	26	Α
②高齢者の生活を支える支援体制の整備	認知症サポーター養成講座受講者(人)	707(平成26年度)	1,200	第5次総合計画の中間年見直しと同数。	811	В	994	Α
③地域福祉活動の担い手の育成	ボランティア、学習活動等の参加人数(人)	846(平成26年度)	4,250		728	D	1,458	С
④見守りと支え合いの地域づくり	防災訓練参加人数(人)	4,200(平成26年度)	(年間)7,000	第5次総合計画の平成32年度目標=参加率35%から換算。	2,995	С	3,228	С
(2)コミュニティ活動の充実								
①コミュニティ活動の活性化	防災士資格取得者数(人)	11(平成26年度)	45		18	С	18	С
②住民によるまちづくり活動への支援	普通救命講習受講者数(人)	565(平成26年度)	(年間)600		407	В	441	В
②住民によるようプペッ治動への支援	協働型町民活動促進事業補助団体数(団体)	27(平成26年度)	(年間)32	平成26年度比2割増。	30	Α	30	Α
(3)健康づくりの推進		1			1			
①健康づくりに取り組む環境の整備	健康相談の回数、参加者数(回/人)	69/473(平成26年度)	(年間)80/850		70/334	A/C	53/321	B/A
	健康教育の回数、参加者数(回/人)	27/1,826(平成26年度)	(年間)35/2,300		37/3,419	S/S	34/3,283	A/S
	特定健診、がん検診受診率(%)	34.3/30.8(平成26年度)	(年間)45.0/36.0		34.3/31.2	A/A	33.0/31.8	B/A
②生涯を通じた健康づくり	児童生活習慣病血液検査受診率(%)	96.2(平成26年度)	100(小学5年生)		95	Α	88	Α
	【学校給食】児童の満足度(アンケート)(%)	-	70	全体の4分の3程度の満足度(=全量摂取)を想定。	_	F	90	S
②誰もが生きがいを持って支え合うことができる社会の	実現							
(1)生涯学習・社会貢献機会の充実	1	<u> </u>	1	第5次総合計画の平成32年度目標。				
①生涯学習に取り組める環境づくり	公民館利用者数(人)	84,091(平成26年度)	(年間)92,000	第5次総合計画の平成32年度日標。 第5次総合計画の平成32年度目標。	78,905	Α	39,177	С
	主な体育施設利用者数(人)	96,570(平成26年度)	(年間)128,000		79,416	В	44,530	С
②生涯学習講座受講者数(人)	生涯学習講座受講者数(人)	361(平成26年度)	(年間)450	第5次総合計画の中間年見直しと同数。	372	Α	497	S
③地域間・都市間で有機的に繋がる社会の実現 (1)地域資源の連携による回遊性の向上								
①サイクリングロードの整備促進	レンタサイクル利用者数(人)	_	(年間)350	平成17年に岐阜市にて導入当初の利用者1,663人・平成18年 5,597人の6%(人口比)。	600	S	1,006	S
②広域的な連携による観光資源のネットワーク	FreeSpotアクセス件数(件)	-	(年間)40,000	河川環境楽園来訪者(平成25年4141275人)の1%を呼び込み。	_	F	-	F
(2)地域間連携による共通課題への対応	1		<u> </u>	<u> </u>	ļ			
①環境にやさしいまちづくり	木曽川クリーン作戦参加人数、団体数(人)	243(平成26年度)	(年間)300		173	В	180	В
<b>①上相供《中社生 2.44</b> 2.44 4.4	災害時応援協定数(件)	26(平成26年度)	30	增加。	27	Α	27	Α
②大規模災害対策の推進 	WiーFiスポット数(箇所)	-	36	町内全指定避難所に設置。	6	D	6	D
③広域連携の推進	広域連携事業数(件)	53(平成26年度)	58	年1件増加。	53	Α	53	Α

<sup>※</sup>実績について、現年度は4月から1月までの実績。ただし、「公民館利用者数」及び「主な体育施設利用者数」の現年度実績は、4月から9月。 ※評価は、S・A・B・C・D・Fで実施。各達成率は、以下のとおり。S…100%以上、A…99~75%、B…74~50%、C…49~25%、D…24%以下、F…未実施。